

薬物の乱用は、 あなたとあなたの周りの 社会をダメにします！



覚せい剤・麻薬・大麻などの
薬物乱用の恐ろしさを
理解し、みんなで乱用を
防止しましょう。

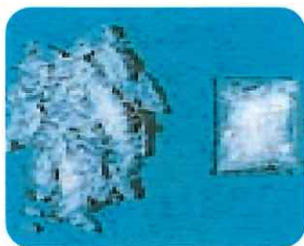
厚生労働省・都道府県

後援：(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

薬物乱用とは？

薬物乱用とは、社会的常識、特に医学的常識を逸脱して、麻薬や覚せい剤などの薬物を使うことです。たとえ、1回使用しただけでも乱用にあたります。

乱用される危険のある主な薬物



● 覚せい剤

幻覚や妄想が現れ、中毒性精神病になりやすい。使用をやめても再燃（フラッシュバック）することがある。大量に摂取すると死に至る。



● 大麻（マリファナ）

知覚を変化させるが、恐慌状態（いわゆるパニック）を引き起こすこともある。乱用を続けると、学習障害、記憶障害、人格変化を起こす。



● あへん系麻薬（ヘロインなど）

皮膚が鳥肌立ち、全身の強烈な痛みと痙攣におそわれる（退薬症状）。大量に摂取すると死に至る。（写真はヘロイン）



● コカイン

幻覚や妄想が現れる。大量に摂取すると全身痙攣を起こすほか、死に至る。



● MDMA

知覚を変化させ幻覚が現れることがある。大量に摂取すると高体温になり、死に至る。



● 違法ドラッグ（いわゆる脱法ドラッグ）

吐き気、頭痛、精神への悪影響や意識障害などが起きる恐れがあり、麻薬や覚せい剤と同様の危険性が指摘されている。



● 有機溶剤（シンナーなど）

情緒不安定、無気力となり、幻覚や妄想が現れて、薬物精神病になり、大量に摂取すると呼吸困難となり、死に至る。



隠語

薬物は、別の呼び名で呼ばれている場合があります。

- 覚せい剤……………エス、スピード、アイス、シャブ
- 大麻……………ハッパ、グラス、チョコ、クサ、ジョイント
- MDMA（錠剤型合成麻薬）… エクスタシー、バツ（「×」、「罰」）
- ヘロイン……………ペー、チャイナホホワイト、ジャンク
- コカイン……………コーク、スノウ、クラック
- シンナー……………アンパン

なぜ、薬物乱用はいけないのか。

1. 脳をおかされて、心も身体もメチャクチャになる

覚せい剤の場合

幻覚・妄想
フラッシュバックをおこす。
血圧が異常に高くなる。
静脈に炎症を起こす。
強い疲労感や倦怠感、脱力感におそわれる。
依存性が強い。

MDMAの場合

混乱、憂鬱、睡眠障害、脳卒中、けいれん、記憶障害になる。
高血圧になる。心臓の機能不全、心臓発作
肝臓の機能不全
悪性の高体温による筋肉の著しい障害
腎臓と心臓血管の損傷

シンナーの場合

記憶力低下、幻覚、妄想、認知障害
歯がぼろぼろになる。
視力の低下・失明する。
肝臓の一部が死ぬ。
生殖器の萎縮
手足のふるえ、しびれ、麻痺

成長期の青少年には、背がのびない、筋肉がおとろえる、体重が減るなどの症状が現れ、脳やからだの発育をさまたげる大きな原因となります。

大麻(マリファナ)の場合

精神障害:大麻精神病(幻覚・妄想など)
生殖機能への悪影響
肺ガンの誘発

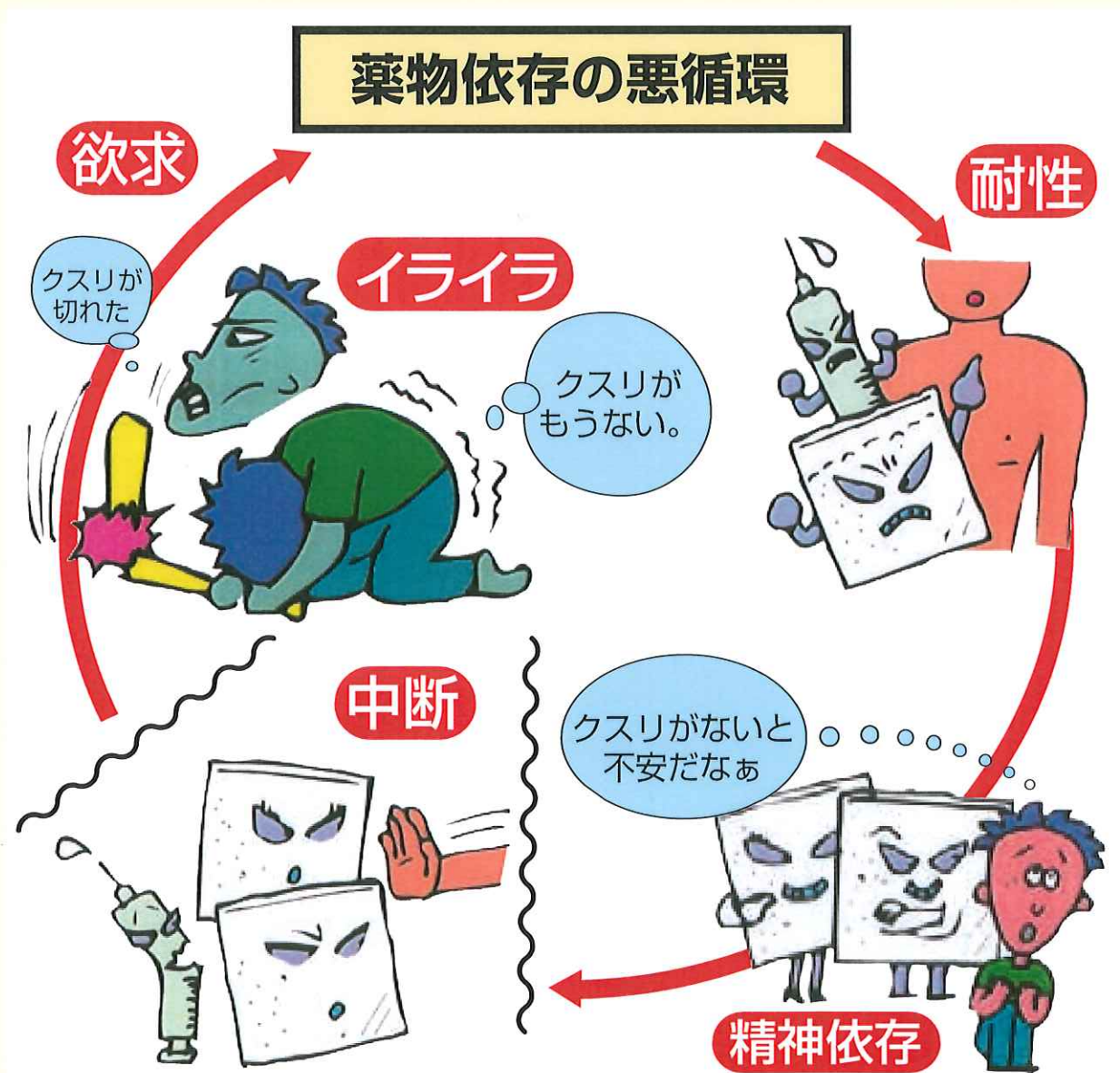
2. 自分の意志では止められなくなる

薬物乱用の最も恐ろしい特徴は、薬物の“依存性”と“耐性”

依存性 ➡ 一回ぐらいならと思っても、また使いたくなり、繰り返し使ううちに薬物の使い方のコントロールがきかなくなってしまう。

耐性 ➡ 使用を繰り返しているうちに、それまでの量では効きめがうすれていく。

一回だけと思って始めた人も、薬物の“依存性”と“耐性”によって使用する量や回数がどんどん増えていき、どうしようもない悪循環に陥ります。もはやそうになると自分の意志だけでは止めることはできません。



薬物の乱用は、 法律で厳しく処罰されます。

以下は乱用とその周辺行為に関する主な罰則です。

営利を目的とする販売などは、さらに厳しい罰則規定があります。

手伝っただけでも犯罪の共犯やほう助にあたり処罰の対象になります。

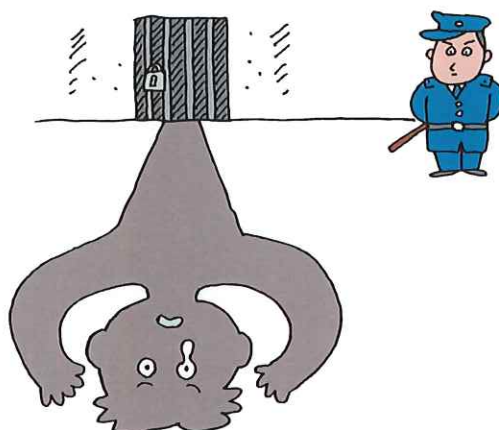
覚せい剤

- 輸入・製造 1年以上の有期懲役
- 所持・譲渡・譲受・使用 10年以下の懲役

大麻

- 輸入・輸出・栽培 7年以下の懲役
- 所持・譲渡・譲受 5年以下の懲役

大麻の不正栽培は、法律で禁止されています。また、そのために大麻の種子を所持したり、提供したりすることは、処罰対象となります。



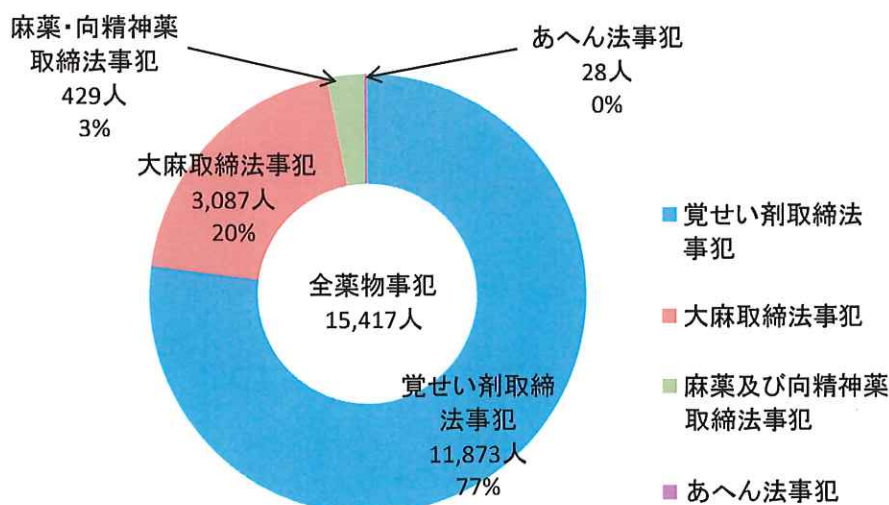
MDMA

- 輸入・製造 1年以上10年以下の懲役
- 所持・譲渡・譲受・使用 7年以下の懲役

違法ドラッグ(「指定薬物」)

- 製造、輸入、販売・授与、販売・授与の目的での貯蔵・陳列
..... 5年以下の懲役、もしくは500万円以下の罰金またはこれを併科

平成21年中の薬物事犯の検挙状況



なぜ、薬物乱用に走るのか。 甘い誘いに気を付けよう!

薬物乱用の甘い誘い

- 1回だけなら平気さ
- クスリでちょっと遊ぼうよ
- 面白いクスリがあるんだけど
- やせられるよ
- イライラがとれてすっきりするよ
- 肌がきれいになるよ
- 眠気がとれて、勉強ができるよ
- ちょっとだけ、ためし
てみない
- みんなやってるよ
(やってないのはきみだけ)
- ただの栄養剤だよ
- 最高の気分が味わえるよ
- とりあえず、預かってよ
- お金はこの次で
いいよ



「ダメ。ゼッタイ。」と 断る勇気を持とう。

薬物乱用を防止するために!!

- 薬物乱用の危険性は身近にあり、自分には関係ないと思わないこと。
- 誘われても「ダメ。ゼッタイ。」と断る勇気を持つこと。
- 一人で悩まないで友人や家族に何でも相談すること。

薬物乱用問題についてさらに詳しくは厚生労働省ホームページをご参照ください。「薬物乱用防止に関する情報のページ」
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/yakubuturanyou/index.html> QRコードで携帯電話でもご覧いただけます。▶▶▶

